

報告第9号

若桜鉄道株式会社の経営状況について

6月15日に第36期定時株主総会が開催され、令和4年度の事業報告がございました。

令和4年度の事業概要を申し上げますと、旅客人員は47万5千人余りで、前年に比べて約9万7千人余りの増加となりました。

コロナ禍においても、公共交通を利用した観光貸し切り列車の運行やツアーが少しずつですが増え、また、八頭高校へ通学する生徒の定期利用者が増加したことが主因であります。

旅客収入につきましては、4,441万円余りで、前年より306万円ほど増収となりました。八頭町、若桜町の協力を得ながら、PR事業やイベントでの物販が徐々に復活し、お子様を対象とした若桜鉄道卒園列車の運行など、年間を通じて様々な体験メニューを実施したことが収入の増加につながったものと考えられます。

また、安全対策としましては、枕木交換、老朽化が進む保安通信設備の改良や、踏切の安全対策などの安全関連施設の更新や修繕を行うとともに、八頭号の重要部検査を受けております。

次に、収支の概要についてであります。令和4年度営業収益として運賃収入、JRに貸し出す車両使用料収入、若桜町及び八頭町からの受託費、物販売上などの営業外収益等を合計しますと、3億1,197万円余りの収入がありました。

営業、営業外損益の関係では、燃油や光熱水費、資機材の高騰により支出合計額は、3億2,335万円余りと昨年比べ3,000万余り増加となりました。結果、単年度の経常損益は、1,139万余りの赤字となりましたが、国のコロナ対策による支援、八頭町、若桜町からの運行支援策等により最終的な決算では、74万円余りの黒字となりました。特に、営業外収益につきましては、京都鉄道博物館でのPR効果のほか、社員一丸となって取り組んでまいりましたグッズ販売窓口の拡大、イベントへの積極的な参加、民間企業の業務受託による収益など、令和3年度より約1,000万の増収となったことが奏功していると思われま。

以上で、令和4年度の若桜鉄道株式会社の経営状況の報告といたします。

追加議案となりました議案第93号から議案第95号は郡家東小学校の長寿命化改修工事の契約の議案であります。

八頭町立郡家東小学校は、建築されてから40年余りが経過し老朽化が激しくなっております。子どもたちが安心安全に学習活動に取り組める環境整備を行うものであります。今回の郡家東小学校長寿命化改修工事は建築、機械設備、電気設備の3つの工事に分けて行い、障がい者用エレベーターの設置等によるバリアフリー化の促進、二重サッシやLED照明及び屋上への断熱材の設置による省エネルギー性能の向上に加え、老朽化している設備や外壁塗装の更新など建物内外の全体的な改修工事を予定しております。

議案第93号

郡家東小学校長寿命化改修（建築）工事請負契約の締結について

八頭町立郡家東小学校長寿命化改修（建築）工事につきましては、去る6月9日に入札を行った結果、郡家東小学校長寿命化改修（建築）工事こおげ建設・山陰建設・郡家重機特定建設工事共同企業体 代表者 鳥取県八頭郡八頭町宮谷200番地2 こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹氏（やまね としき）が659,670,000円で落札し、6月14日に仮契約を締結いたしております。工期は令和6年7月31日の完成としております。

議案第94号

郡家東小学校長寿命化改修（機械設備）工事請負契約の締結について

郡家東小学校長寿命化改修（機械設備）工事につきましては、建築工事と同じく6月9日に入札を行った結果、郡家東小学校長寿命化改修（機械設備）工事 西日本環境・松田組・竹内組特定建設工事共同企業体 代表者 鳥取市千代水一丁目119番地 西日本環境設備株式会社 代表取締役 荒川 恵氏（あらかわ めぐむ）が92,078,800円で落札し、6月14日に仮契約を締結いたしております。

本工事も、建築工事と同様に令和5年度から6年度にかけて校舎を長寿命化改修するもので、令和6年7月31日の完成としております。

議案第95号

郡家東小学校長寿命化改修（電気設備）工事請負契約の締結について

郡家東小学校長寿命化改修（電気設備）工事につきましては、建築工事、機械設備工事と同じく6月9日に入札を行った結果、株式会社 とりでん 代表者 鳥取市千代水4丁目25番地 取締役社長 高岡 繁 氏（たかおか しげる）が84,260,000円で落札し、6月14日に仮契約を締結いたしております。

本工事も、建築、機械設備工事と同様に令和5年度から6年度にかけて校舎を長寿命化改修するもので、令和6年7月31日の完成としております。